

- | 財団プロフィール
- | 助成事業
- | 事業報告
- | 資産状況
- | 計画及び予算
- | 定款(PDFファイル)
- 🏦 富士宮信用金庫



📄 新着情報

2025.08.01 令和6年度の財団プロフィール・事業報告・資産状況を公開いたしました。

➡ 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード



PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Acrobat Readerが必要です。
左記のリンク先からAcrobat Readerを無料ダウンロードすることができます。

財団プロフィール


助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款 (PDFファイル)

 富士宮信用金庫

→ 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

財団プロフィール

財団設立の趣旨

富士宮信用金庫は昭和8年に設立し、富士宮市内に本店を置く唯一の地域金融機関として成長してまいりました。

平成5年6月金庫創立60周年を迎え、当金庫の経営理念である「地域の成長と前進を求めみなさまと共に歩みます」を実現すべく、地域の振興と明るく豊かな地域社会の創造に永続的に寄与することを目的とした、「財団法人みやしん地域振興協力基金」を設立しました。平成24年4月1日公益法人制度改革に伴い、「公益財団法人みやしん地域振興協力基金」に移行し、今日に至っております。

財団の概要

▼概要

名称	公益財団法人 みやしん地域振興協力基金
設立年月日	平成6年9月8日
目的	富士宮市及び富士市における地域社会の活性化のため地方公共団体、公共的団体等が主催、後援、又は協賛する諸活動を支援し、地域社会の振興発展に寄与することを目的とします。
事業	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の産業の振興発展に関する活動の助成 2. 地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成 3. 地域の社会文化の振興に関する活動の助成 4. 地域の社会福祉に関する活動の助成 5. 地域社会の振興発展のための諸活動の啓蒙・啓発に関する事業 6. その他目的を達成するために必要な事業
基本財産	3億5千万円（富士宮信用金庫の寄附）

役員名簿

▼役員一覧（令7年6月5日現在）

役職名	氏名	備考
評議員	篠原 晃信	富士宮市 副市長
〃	森田 正郁	富士市 副市長
〃	石川 哲也	富士宮商工会議所 事務局長
〃	大村 裕二	富士商工会議所 理事
〃	石井 利幸	芝川商工会 事務局長
〃	松浦 由美	富士宮信用金庫 常務理事
監事	増田 秀次	株式会社関東精工 会長
〃	石田 寛二	株式会社たちばな 会長
理事長	小池 孝治	富士宮信用金庫 前理事長
常務理事	伊藤 壽文	富士宮信用金庫 理事長
理事	南條 哲郎	富士宮市役所 産業振興部長
〃	岡 利徳	富士市役所 産業交流部長
〃	赤池 英明	公益社団法人富士宮市観光協会 専務理事
〃	加茂 哲三	司法書士富士ファミリア事務所 代表

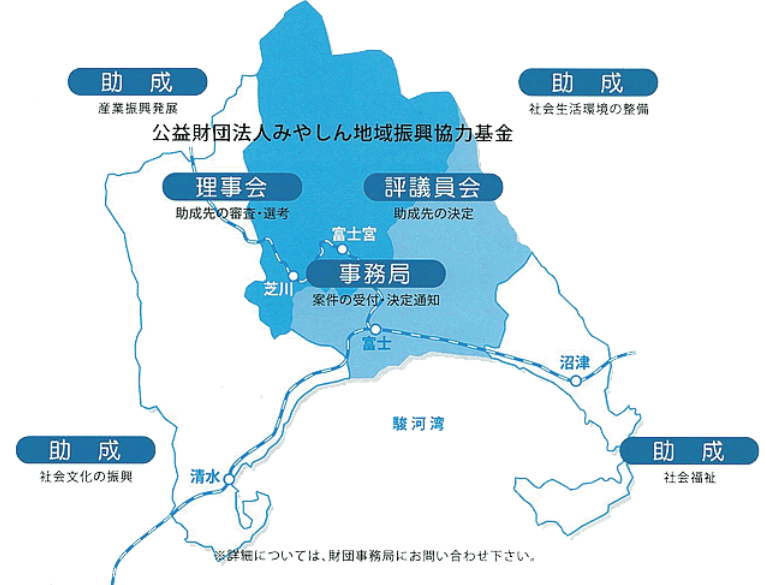


- | 財団プロフィール
- | 助成事業
- | 事業報告
- | 資産状況
- | 計画及び予算
- | 定款 (PDFファイル)
-  富士宮信用金庫
-  地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

➡ 助成事業

助成事業について

助成の対象	富士宮市及び富士市において、公共的団体等が主催し、後援し、又は協賛する事業活動で地域の産業の振興発展、社会生活環境の整備、社会文化の振興、社会福祉に関する諸活動を行なう団体に対し、助成を行いません。
助成金の額	事業活動に要する経費の2分の1以内の額で、200万円を限度とします。
募集受付期間	助成を希望する事業を行なう前年度の4月1日よりその翌年の3月10日までとします。
助成の決定	助成先および助成金額は、当財団の所定の手続きによる審査選考のうえ、決定されます。



▼お申し込み・お問い合わせ先
〒418-0064 富士宮市元城町31番15号 富士宮信用金庫本店内
TEL (0544) 23-6464 FAX (0544) 23-9471



| 財団プロフィール

| 助成事業

| 事業報告

| 資産状況

| 計画及び予算

| 定款(PDFファイル)

富士宮信用金庫

地域振興協力基金PDF版
一括ダウンロード

事業報告

令和6年度 事業状況報告書

本年度の事業は、かねて届出の事業計画書および収支予算書に基づき、定款第4条に定める事業を対象として助成希望者の募集を行い、当財団の理事会に助成先の選考ならびに助成金額を諮り、評議員会の決定を経て下記のとおり事業を実施しました。

また、財団自主事業として岩崎恭子氏による講演会を実施しました。

1. 助成事業

- | | |
|------------|---|
| (1) 助成受付期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月10日 |
| (2) 助成実施期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日 |
| (3) 助成決定金額 | 7,180千円
*富士宮市・富士市の15団体から12,170千円の助成申請があり、令和6年3月29日開催の理事会および評議員会の審議を経て、7,180千円の助成額が決定されました。 |
| (4) 助成実施額 | 6,240千円
*令和6年度助成決定事業は、取下げ1件(500千円)、減額5件(440千円減額)の他は全て実施されました。 |

2. 財団自主事業

「岩崎恭子講演会」

- 日時 令和7年2月5日 午後3時00分
- 場所 フォレストヒルズ
- 講師 岩崎 恭子
- 内容 『泳縁(えいえん)～金メダル獲得後の挫折と学び～』
- 参加者 101名

＜実施内容＞

当財団は自主事業として毎年講演会または企業視察を行っており、令和6年度は自主事業として令和7年2月5日午後3時よりフォレストヒルズにて講演会を開催しました。

金メダリストの岩崎恭子氏をお招きし、『泳縁(えいえん)～金メダル獲得後の挫折と学び～』をテーマに講演いただきました。

講演では、金メダル獲得までの驚異的な成長の過程から、獲得後の過剰な注目からの苦悩、そして気持ちを切り替えて復活を果たしたきっかけなどをお話しいただき、来場した101人の市民が熱心に耳を傾けておられました。

令和6年度 助成実績一覧

▼地域産業の振興発展にかかる事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
1	富士宮商店街連盟 会長 増田恭子	富士宮商店街連盟空き店舗 等賃借料補助金交付事業	R6.4～R7.3	富士宮市商店街	富士宮市が行う「空き店舗 等対策事業」の出店確定者 に対して、当財団が商店街連 盟を通じて店舗賃借料の一 部を助成する事業。
2	ファミリーフェスタ 実行委員会 代表 鈴木茂	すずもっちファミリーフェ スタ2024～子供達の夢の 架け橋～	R6.7.7	富士市ふじさん めッセ	産後うつ等の軽減と少子化 対策を目的に、この地域で子 育てをする家族を対象に企業 や助産師などを知る体験型 イベントを実施する。
3	N-1グランプリ実行委員会 委員長 平林馨	にじます料理コンテスト N-1グランプリ	R7.3.2	富士山本宮浅間 大社内	富士宮市内でのニジマス提 供の促進と地産地消による養 鱈経営の安定化及び地域活 性化を目的に、コンテスト 型のニジマス料理イベント を開催する。
					小計 3件

▼地域の社会生活環境の整備

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
4	田中区 区長 角入一典	田中区保有施設・設備の老 朽化対策	R6.5.7～ 11.29	田中区区民館	「安心、安全で楽しい田中 区づくり」の実現に向け、施 設・設備の老朽化対策として 区民館の外壁塗装および防 災車の入替を実施する。

5	美原町公会堂建設利用促進委員会 委員長 藤井修	美原町公会堂建設事業	R6.4月～ R7.2月	美原町公会堂	現在の美原町公会堂が約40年間の利用により老朽化が進んでいるため、取り壊しおよび建て替えを実施する。
6	山宮4区 区長 石川勇雄	山宮4区新区民館備品購入事業	R6.4月～ 6月	山宮4区区民館	令和6年1月に完成した山宮4区区民館へ活動に必要な各備品を購入する。
7	幸町町内会 会長 金武秋男	吉原幸町山車修復事業	R6.4.1～ R7.3.31	富士市吉原3丁目幸町町内会	富士市吉原幸町地区の伝統行事である祭礼に使われる山車の修復を行い、地域文化の発展と歴史遺産を後世に伝える。
					小計 4件

▼地域の社会文化活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
8	富士宮吹奏楽団 団長 稲葉毅	富士宮吹奏楽団設立40周年記念演奏会	R6.10.6	富士ロゼシアター大ホール	設立40周年を記念し、富士・富士宮地区の吹奏楽の発展に寄与するため、地域を巻き込んだプログラムを発信する事業。
9	オーガニックサミット実行委員会 会長 岩野雄介	オーガニックサミット	R6.10.26～ R6.10.27	ふもとつばらキャンプ場 まほろばの森	健全で持続可能な自然環境及び社会環境の実現に繋げる事業を行うことで、オーガニックなライフスタイルとまちづくりに寄与する。
10	富士女性災害支援ネット 代表 杉山文香	あそBOUSAI	R6.8	静岡ガスショールームエネリア 富士	今まで防災・減災についての学習に触れる機会が無かった層にも防災・減災について周知・啓発を行うことにより、市民防災力の向上を図る。
11	富士宮チャレンジエクスポ組織委員会 委員長 遠藤能文	富士宮市キッズチャレンジエクスポ×伝統文化2024	R6.11.3	フォレストヒルズ	伝統文化等の体験機会の地域偏在を解消することおよび地域の伝統行事や芸能の担い手の育成に繋げることを目的に開催し、地域文化の活性化を図る。
12	バスケ活性化実行委員会 委員長 渡邊勇介	バスケ活性化事業	R6.4.1～ R7.2.28	富士・富士宮市内	バスケットのクラブ・少年団に所属する子供を対象にプロを経験した選手によるトレーニング方法やプロの試合観戦を通して本物に触れる機会を作る。
13	IPPO実行委員会 委員長 渡邊勇介	IPPO事業	R6.4.1～ R7.2.28	富士・富士宮市内	各種スポーツクラブ関係、介護施設担当者からの疑問や悩み（トレーニング方法、体力向上方法、食育など）を解決できる体験型の提供事業を行う。
14	富士宮狩宿さくらまつり実行委員会 委員長 石田美恵子	富士宮狂言・富士山世界文化遺産登録10周年記念	R6.4.13	富士宮市狩宿	富士宮狂言を通して伝統文化を育み、地域文化の創造の推進と元気な地域社会の再生と構築を目指し、世界遺産富士山を側面から支援する。
					小計 7件

▼合計

申込先数15先 実行14先（減額5先含む）・取下げ1先

令和6年度 収支計算書（設立31年度）



（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：円）

科目	6年度予算	6年度実績	増減額	説明
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	8,773,972	8,773,972	0	定期預金利息
② 雑収益				
受取利息	0	5,155	-5,155	普通預金利息
経常収益計(A)	8,773,972	8,779,127	-5,155	
(2) 経常費用				
① 事業費				
産業振興発展事業助成	3,160,000	2,550,000	610,000	
社会生活環境整備事業助成	2,000,000	1,910,000	90,000	
社会文化活動事業助成	2,020,000	1,780,000	240,000	
社会福祉活動事業助成	0	0	0	
啓蒙啓発事業	600,000	727,410	-127,410	岩崎恭子氏講演会
事業費小計	7,780,000	6,967,410	812,590	
② 管理費				
役員報酬	250,000	72,000	178,000	
会議費	70,000	21,060	48,940	
旅費交通費	10,000	0	10,000	
通信運搬費	10,000	5,194	4,806	
什器備品費	10,000	0	10,000	
消耗品費	10,000	0	10,000	

印刷製本費	10,000	0	10,000	パンフレット・封筒 作成
雑費	130,000	57,530	72,470	
管理費小計	500,000	155,784	344,216	
予備費	0	0	0	
経常費用計(B)	8,280,000	7,123,194	1,156,806	
当期経常増減額 (A)-(B)	493,972	1,655,933	-1,161,961	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	493,972	1,655,933	-1,161,961	
一般正味財産期首残高	3,200,000	3,270,038	-70,038	
一般正味財産期末残高	3,693,972	4,925,971	-1,231,999	

※科目間の流用を認める



- | 財団プロフィール
- | 助成事業
- | 事業報告
- | 資産状況
- | 計画及び予算
- | 定款(PDFファイル)
- 富士宮信用金庫
- 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

➡ 資産状況

正味財産増減計算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,773,972	3,500,000	5,273,972
雑収入			
受取利息	5,155	59	5,096
経常収益計	8,779,127	3,500,059	5,279,068
(2) 経常費用			
事業費	6,967,410	5,820,000	1,147,410
管理費	155,784	56,943	98,841
経常費用計	7,123,194	5,876,943	1,246,251
当期経常増減額	1,655,933	-2,376,884	4,032,817
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,655,933	-2,376,884	4,032,817
一般正味財産期首残高	3,270,038	5,646,922	-2,376,884
一般正味財産期末残高	4,925,971	3,270,038	1,655,933
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	350,000,000	350,000,000	0
指定正味財産期末残高	350,000,000	350,000,000	0
III 正味財産期末残高	354,925,971	353,270,038	1,655,933

貸借対照表

令和7年3月31日現在 (単位:円)

科目	金額	
1 流動資産		354,925,971
通常財産		
普通預金	4,851,811	
	350,000,000	
流動資産合計		4,851,811
		350,074,160
2 固定資産		
基本財産		

定期預金		
基本財産合計	350,000,000	
その他の固定資産		
電話加入権	74,160	
その他固定資産合計	74,160	
固定資産合計		
資 産 合 計		
II 負債の部		
負 債 合 計		0
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		350,000,000
(うち基本財産への充当額)		(350,000,000)
2 一般正味財産		4,925,971
正味財産合計		354,925,971
負債正味財産合計		354,925,971

財産目録

令和7年3月31日現在（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
資産の部			
(流動資産)			
普通預金	富士宮信用金庫 本店	運営資金として	4,851,811
流動資産合計			4,851,811
(固定資産)			
基本財産	定期預金	富士宮信用金庫 本店	運用益をもって財団運営資金として いる
350,000,000			
その他			
固定資産	電話加入権	N T T回線	74,160
その他固定資産合計			74,160
固定資産合計			350,074,160
資産合計			354,925,971
負債の部			
負債合計			0
正味財産合計			354,925,971

財務諸表に対する注記及び附属明細書

1. 継続事業の前提に関する注記

該当ありません

2. 重要な会計方針

平成21年度より、新公益法人会計基準(平成20年度改正基準)を適用しております。

3. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	350,000,000	0	0	350,000,000
小計	350,000,000	0	0	350,000,000
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	350,000,000	0	0	350,000,000

4. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
基本財産定期預金	350,000,000	(350,000,000)	(-)	(-)
小計	350,000,000	(350,000,000)	(-)	(-)
特定資産	0	(-)	(-)	(-)
小計	0	(-)	(-)	(-)
合計	350,000,000	(350,000,000)	(-)	(-)

5. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

6. 重要な後発事象

該当ありません。



- | 財団プロフィール
- | 助成事業
- | 事業報告
- | 資産状況
- | 計画及び予算
- | 定款 (PDFファイル)
- 富士宮信用金庫
- 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

▶ 計画及び予算

令和7年度 事業計画書 (第32期)

当財団法人は令和7年度で設立後32年目を迎え、地域になくはならない存在として事業の発展に努めていきます。

1. 事業実施計画

▼事業実施計画書

事業	件数	予算額 (円)	事業内容
1 地域の産業の振興発展に関する活動の助成	10件	3,740,000	別添令和7年度助成一覧の通り
2 地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成	6件	2,190,000	
3 地域の社会文化の振興に関する活動の助成	4件	800,000	
4 地域の社会福祉に関する活動の助成	3件	2,200,000	
小計 (助成分)	23件	8,930,000	
5 財団の自主事業		600,000	講演会等
合計		9,530,000	

2. 所要資金および資金計画

(1) 事業所要資金予定額 … 10,030,000円

- 1. 事業費 … 9,530,000円
- 2. 管理運営費 … 500,000円

(2) 事業所要資金は、基本財産 (350百万円) から生ずる利息及び前期繰越金を財源とする。

令和7年度 助成一覧 (第32期)

▼地域産業の振興発展にかかる事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
1	富士宮商店街連盟 会長 増田恭子	富士宮商店街連盟空き店舗等賃借料補助金交付事業	R7.4~ R8.3	富士宮市商店街	富士宮市が行う「空き店舗等対策事業」の出店確定者に対して、当財団が商店街連盟を通じて店舗賃借料の一部を助成する事業。
2	富士宮商工会議所 青年部 会長 笠井正樹	静岡県連大会 霊峰煌る街ふじのみや大会	R7.10.4	田貫湖キャンプ場北サイト	県内12単会約1500名の商工会議所青年部メンバーが、次代の先導者として交流と研鑽、意識高揚を図る場として、第10回目となる県連大会を開催する。
3	めぐる吉原映画祭 実行委員会 委員長 飯島充子	めぐる吉原映画祭	R7.11.9	吉原商店街及び商店街空き店舗	全国公募方式で多様なショート映画(動画)を集め、推薦委員が推す作品を絞り込み上映を吉原商店街にある空き店舗を利用し映画祭を開催する。
4	富士宮商工会議所 女性会 会長 若林恭子	第32回静岡県商工会議所 女性会連合会 令和7年度 交流会「富士宮大会」	R7.10.22	フォレストヒルズ	県女連会員との交流と研鑽により女性経営者としての資質向上を図り、地域経済の発展への貢献を目的に第10回目となる交流会「富士宮大会」を開催する。
5	familiar実行委員会 会長 佐野朱梨	familiar~体験型 ファミリーフェス~	R7.9.20~ 21	富士ミルクランド	7回目を迎える家族世帯向け体験型フェスティバル。子供たちを中心にステージにて様々なパフォーマンスを披露するなど様々な体験可能な場を作る。
6	富士商工会議所青年部 会長 内田祐子	商工会議所青年部 第9回 全国ゴルフ大会環富士山 大会 分科会・懇親会設 営及び大会周知の広告費	R7.11.11 ~13	ふじさんめっせ (富士市産業 交流展示場) など	全国から商工会議所青年部が集い実施されるゴルフ大会を主催する為の広告宣伝費用として、また懇親会の設営費用について当助成金を申請する。

7	富士駅北口まちおくり実行委員会 委員長 吉永敏久	富士駅北口 まちおくり事業	R7.5.3 ～6	富士駅北口第一地区およびその周辺地域	5月から始まる富士駅北口第一地区の再開工事前、整備後のまちに多様な市民が関わり、持続的な復興が図られる機運の醸成を目的にイベントを実施する。
8	エキキタ活性化実行委員会 委員長 渡邊勇介	エキキタ活性化事業	R7.4.1～ R8.3.10	富士駅北エリア周辺	富士駅北エリアの再開中にも新たな発見や楽しみと再開に関して興味を持ってもらえるように、富士バル、軽トラ市に加えて新企画としての情報発信を実施する。
9	misora制作実行委員会 代表 望月悟	misora第4号製作	R7.4～ R8.3	富士宮市内	富士宮市内の子供達を主軸にプロのクリエイターからノウハウを学び、市内の各所を取材し、地域情報誌として年間1冊を製作する活動。
10	富士宮西町商店街振興組合 代表理事 近藤弘	西町商店街 街路灯交換事業	R7.6.1 ～12.30	西町商店街	街路灯18基の電球が切れており電球の交換を実施する。また既存の電球が生産終了していることから、新しい電球を付けるためソケットも同時に交換を行う。
					小計 10件

▼地域の社会生活環境の整備

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
11	杉田5区 区長 石川忠	杉田5区区民館給水管及びトイレ改修工事	R7.6月 ～8月	杉田5区 区民館	①隣接している住宅から分岐して引き込んでいる給水管を給水管から直接区民館に引き込む。 ②和式トイレを洋式トイレに変更。
12	三園平区 区長 山口義郎	三園平区民館畳表替工事	R7.4月 ～6月	三園平 区民館	区民館の大広間は昭和55年建設時から44年を経過し、摩耗、擦り切れが発生しているため、交換を実施する。
13	琴平区 区長 杉浦博	琴平区山車油圧装置改修工事	R7.4月 ～10月	琴平区 区民館	山車の油圧装置が故障し、山車のご神体を上下させる事ができないため、11月のお祭りまでに改修工事を実施する。
14	馬見塚区 区長 篠原寛	馬見塚区区民館合併処理浄化槽設置他	R7.4月～	馬見塚区 区民館	馬見塚区の活動拠点である区民館におけるトイレを汲み取り式から水洗式に変更する。
15	上条下区 3区長 薬科秀樹	エアコン&LED化工事	R7.5月頃	上条下区 区民館	区民館の大部屋、小部屋にエアコンを合計3台設置するとともに、天井照明をLEDに変更する。
16	舞々木区 区長 戸栗園広	区民館備品購入	R7.4月 ～8月	舞々木区 区民館	4月から阿幸地区から独立し舞々木区設立をスタートするにあたり、区民館内の備品を購入する。
					小計 6件

▼地域の社会文化活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
17	ムジカローザ・Fuji 代表 萩原明美	萩原明美 第14回公演 オペラ「権姫」	R7.7.20	富士市文化会館中ホール	静岡県在住又は出身者を中心として、クラシック音楽の発展に寄与する事を目的にオペラ公演を行い、クラシック音楽の底辺を広げる。
18	未来を担う人材育成事業実行委員会 委員長 宮崎善旦	本物に触れて感じよう！子ども「狂言」教室プロジェクト	R7.6.5	芝富小学校体育館	子どもたちに「狂言」教室を通して「本物」に触れる機会を提供することで感性を育み、日本の伝統文化への理解を深めることを目的に実施する。
19	富士地区産工業連合会 会長 和田文敬	富士山の日 祝い木遣、纏振、梯乗り披露	R8.2.23	富士山世界遺産センター	富士山世界遺産センターで富士山の日を記念して行う、木遣、纏振、梯乗りを披露し、伝統文化の継承につなげる。
20	みんなのスポーツ実行委員会	みんなのスポーツ事業	R7.4.1～ R7.3.10	富士・富士宮市内	「スポーツで地域を盛り上げる」をテーマに少年団、

	委員長 渡邊勇介				部活動等から大人、シニア、団体等も含めた世代に関係なくみんながスポーツを楽しむ事業。
					小計 4件

▼地域の社会福祉活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
21	明るい社会づくり運動静岡県連合会 富士宮地区協議会 会長 秋鹿博	①黄色い帽子等の贈呈②傾聴ボランティア③家庭教育支援④地球環境保全	R7.4月 ～R8.3月	富士宮・富士市内	新一年生に黄色い帽子と防犯ブザーを贈る運動、傾聴ボランティア、「ふじさん市民・野鳥の森」整備事業、家庭教育支援金贈呈事業、白糸の滝などの清掃事業、能登半島地震・災害ボランティア派遣事業
22	特定非営利活動法人ひだまりファミリーステーション 理事長 岩田照賢	子ども食堂、子ども大人食堂、多世代居場所、フリースクール	R7.4月 ～R8.3月	平等寺太子堂	支援が必要な人々に対して栄養満点の食事を提供する。複数世代が共に学び合う場を提供する。学習機会が制約されている子どもたちに質の高い教育機会を提供する。
23	NPO法人富士明るい社会づくりの会 理事長 中川久一	①黄色い帽子贈呈②傾聴ボランティア③環境保全④家庭教育支援⑤医療支援⑥創立40周年記念事業	R7.4月 ～R8.3月	富士・富士宮市内	新一年生に黄色い帽子を贈る運動等、傾聴ボランティア、環境保全事業、家庭教育支援事業、医療支援事業、富士明社創立40周年記念事業
					小計 3件

申込先数 合計23先

令和7年度 収支予算書（設立32年度）



（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

科目	7年度予算	6年度予算	増減額	説明
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	5,278,767	8,773,972	-3,495,205	定期預金利息
② 雑収益				
受取利息	4,000	0	4,000	普通預金利息
経常収益計 (A)	5,282,767	8,773,972	-3,491,205	
(2) 経常費用				
① 事業費				
産業振興発展事業助成	3,740,000	3,160,000	580,000	
社会生活環境整備事業助成	2,190,000	2,000,000	190,000	
社会文化活動事業助成	800,000	2,020,000	-1,220,000	
社会福祉活動事業助成	2,200,000	0	2,200,000	
啓蒙啓発事業	600,000	600,000	0	物品等の贈呈等
事業費小計	9,530,000	7,780,000	1,750,000	
② 管理費				
役員報酬	250,000	250,000	0	
会議費	70,000	70,000	0	
旅費交通費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	10,000	10,000	0	
什器備品費	10,000	10,000	0	
消耗品費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	10,000	10,000	0	パンフレット・封筒作成
雑費	130,000	130,000	0	
管理費小計	500,000	500,000	0	
予備費	0	0	0	
経常費用計 (B)	10,030,000	8,280,000	1,750,000	
当期経常増減額 (A) - (B)	-4,747,233	493,972	-5,241,205	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-4,747,233	493,972	-5,241,205	
一般正味財産期首残高	4,950,000	3,200,000	1,750,000	
一般正味財産期末残高	202,767	3,693,972	-3,491,205	

